

<中堅測定士講習>

報告書作成検討会開催のご案内

令和3年10月8日

公益社団法人 日本作業環境測定協会大阪支部

作業環境測定の意義は、測定の実施からサンプリング、そして分析、報告に至る一連の過程が、適切・正確に行われているという前提の上に成立しています。

大阪支部では、以前より、報告書に焦点を絞り、その様式や記載内容などに関して、チェックし意見交換を行い、より適切な報告書の作成についての検討会を開催しておりましたが、ここしばらくはコロナ禍により中断しておりました。本年度、コロナ禍の緊急事態宣言が解除されたことを受け、開催することになりましたので、是非この検討会に参加され、疑問点等を解消し、レベルアップして頂ければと願っております。多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

1. 開催日・開催場所

開催日：令和3年10月22日(金) 13:30 ～ 16:30

開催場所：関西労働衛生ビル(関西労働衛生技術センター) 6階講習室

大阪市中央区常盤町2-1-12 TEL 06-6942-0171 (別紙案内図参照)

2. 検討会内容

検討(1) 報告書(A様式、B様式)

検討(2) 持参報告書(A様式)の相互チェック

作業環境測定結果報告書を使用しますので、7.に記載するものをご持参ください。

3. 講師

高山産業衛生事務所 代表 高山 正 氏

4. 参加費及び定員

参加費 日測協法人会員:2,000円、個人会員:3,000円、非会員:6,000円

定員 20名

5. 申込み期限

10月20日(水)まで 但し、申込受付は先着順で、定員になり次第締切りとします。

6. 申込み手続き

(1)申込み方法

次頁の「報告書作成検討会申込書」に記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

参加票をFAXまたはメールでお送りしますので、当日ご持参ください。

(2)申込み先

(公社)日本作業環境測定協会大阪支部 事務局 宛 (関西労働衛生技術センター内)

FAX 06-6942-0172

メール nakada@kansai-center.or.jp

(3)参加費

参加費は、参加票受領後速やかに下記の銀行口座へ振込んでいただくようお願いします。

三井住友銀行 東京公務部(店番096) 普通 173582

公益社団法人 日本作業環境測定協会 大阪支部

7. ご持参いただくもの

(1)作業環境測定結果報告書

報告書A(粉じん) 報告書B(特化物、金属、有機溶剤の中から1つ)

(次頁の「持参する作業環境測定結果報告書について」を参照)

(2)筆記用具

8. 問合せ先

(公社)日本作業環境測定協会 大阪支部事務局(関西労働衛生技術センター内)

電話 06-6942-0171 FAX 06-6942-0172 メール nakada@kansai-center.or.jp

電話受付時間 月～金(祝休日を除く) 9:00～11:30、13:00～17:00

※(記入不要)

参加番号	※
------	---

報告書作成検討会申込書

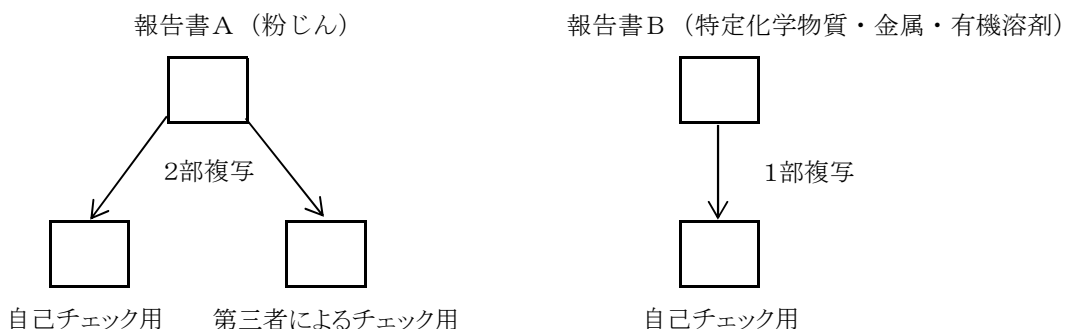
参加者	フリガナ		性別
	氏名		男・女
勤務先	所在地	〒	
		電話	FAX
		E-mail	
	事業場名		
	所属部署		
参加費 (該当欄に○印、 会員は会員番号を 記入して下さい)	法人会員	2,000円	会員番号
	個人会員	3,000円	
	非会員	6,000円	

【ご記入いただいた個人情報につきましては、この講習の運営のためにのみ使用し、他の目的への使用は行いません。】

※持参する作業環境測定結果報告書について *お間違えのないようご持参ください*****

この報告書は第三者がチェックする時に必要になりますので、測定機関の名称・住所、測定士の氏名、依頼先の事業場の名称等がわからないように、**黒マジックで塗りつぶして**ご持参下さい。もし報告書が持参できない場合は、あらかじめ事務局宛にご連絡下さい。

1. 持参する作業環境測定結果報告書(写し)は、平成28年4月1日以降に実施したものを持参して下さい。
2. 第1号機関登録で実施した結果報告書(粉じん)から1通と第3号(特定化学物質)、第4号(金属)、第5号(有機溶剤)の中から1通を選んで合計2通を下図のように複写して持参して下さい。ただし、作業環境測定法施行規則の物質とします。
3. 作業環境測定機関の登録号区分が1種類の場合等止むを得ない場合は、同じ測定物質の作業環境測定結果報告書2通(異なった作業場)をご持参下さい。



公益社団法人 関西労働衛生技術センター 案内図

